

平成30年度第2回

桑名市上下水道事業
経営審議会

平成30年10月17日

(1) 平成29年度決算の概要について

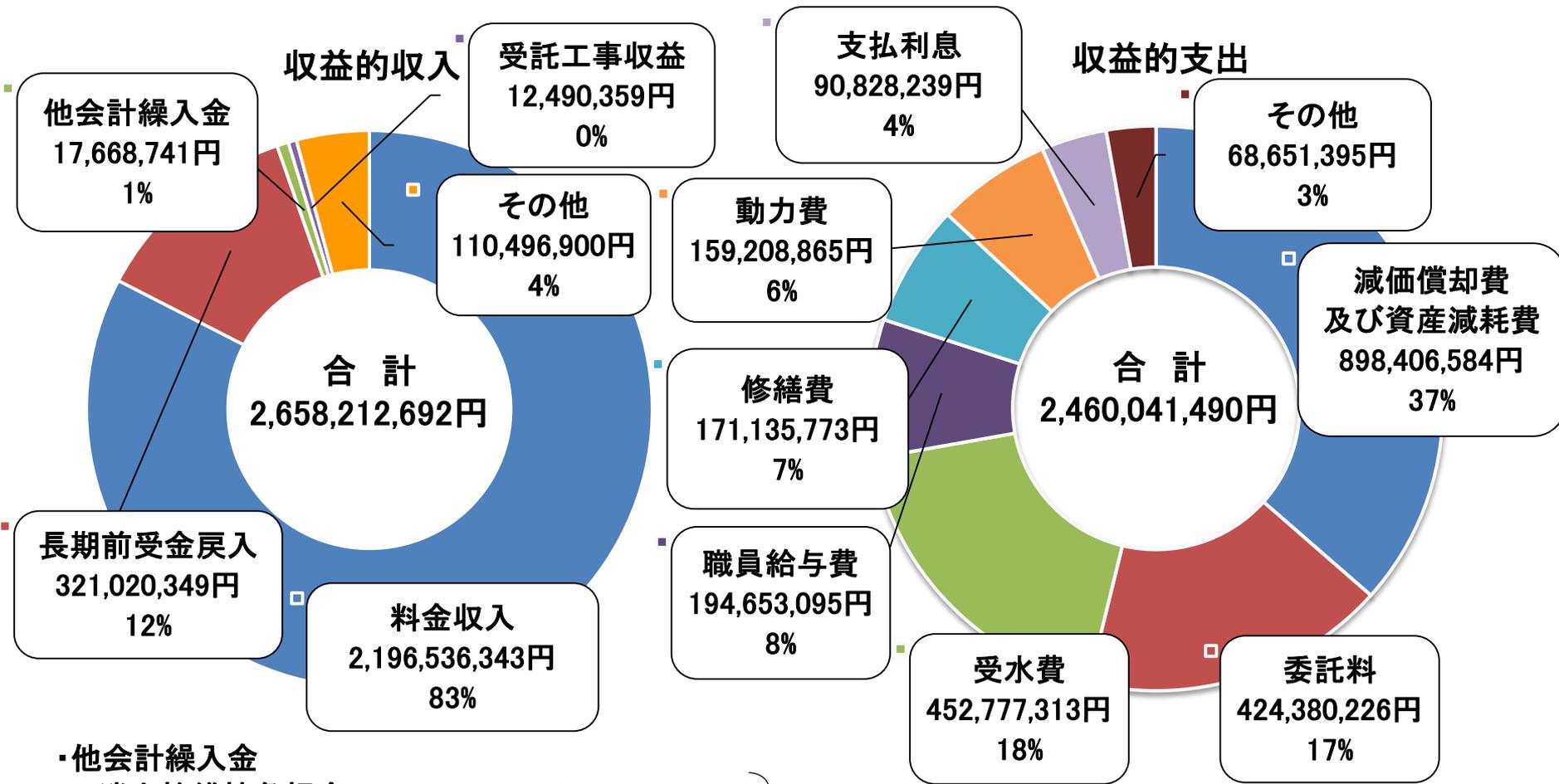
① 水道事業

(1) 平成29年度決算の概要について

① 水道事業

1. 収益的収支: 純利益198,171,202円

収益的収支とは
当該年度一年間の経営活動に伴い発生
する収益とそれに対応する費用



・他会計繰入金

消火栓維持負担金	3,407,364円
退職手当負担金	4,432,377円
児童手当・基礎年金拠出金	9,829,000円

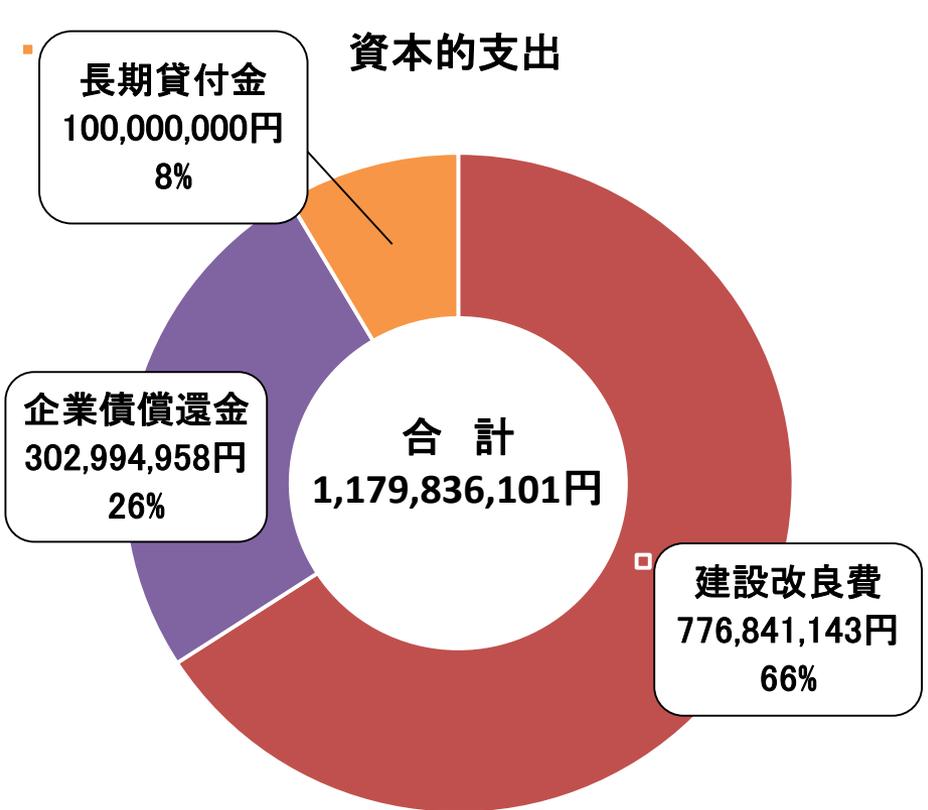
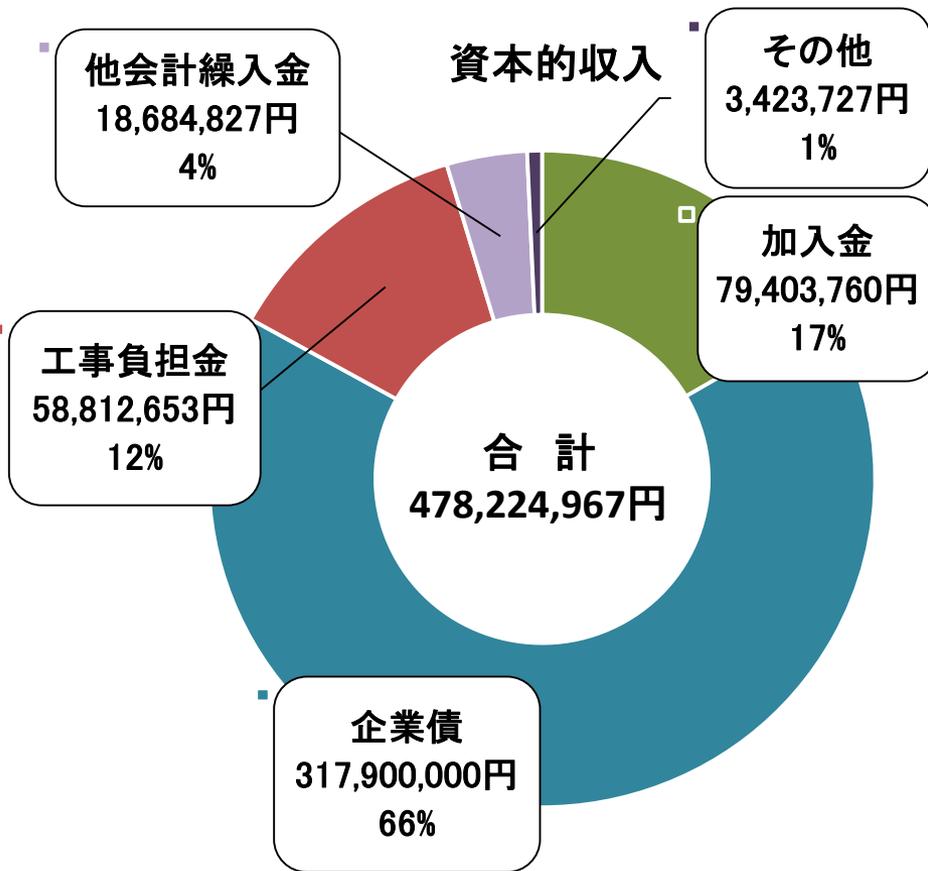
計 17,668,741円

①水道事業

2. 資本的収支

資本的収支の差額701,611,134円は
当年度分消費税及び地方消費税収支
調整額46,610,644円、過年度分損益勘
定留保資金655,000,490円で補てんして
います。

資本的収支とは
支出の効果が翌年度以降におよぶ
費用や長期負債にかかる支出と
これらに対応する財源



・他会計繰入金
消火栓設置負担金 18,684,827円

①水道事業

平成29年度 建設改良費の内訳

(単位:千円)

項目	経営戦略	決算	差額
機器更新事業	650,883	190,254	▲ 460,629
基幹管路整備事業	14,625	281	▲ 14,344
配水管路更新事業	887,485	450,177	▲ 437,308
上野配水池更新事業	3,284	0	▲ 3,284
耐震調査事業	5,000	0	▲ 5,000
BCP計画	6,650	0	▲ 6,650
水安全計画	11,400	0	▲ 11,400
伊勢大橋連絡管整備	231,667	8,753	▲ 222,914
その他	148,671	127,377	▲ 21,294
合計	1,959,665	776,842	▲ 1,182,823

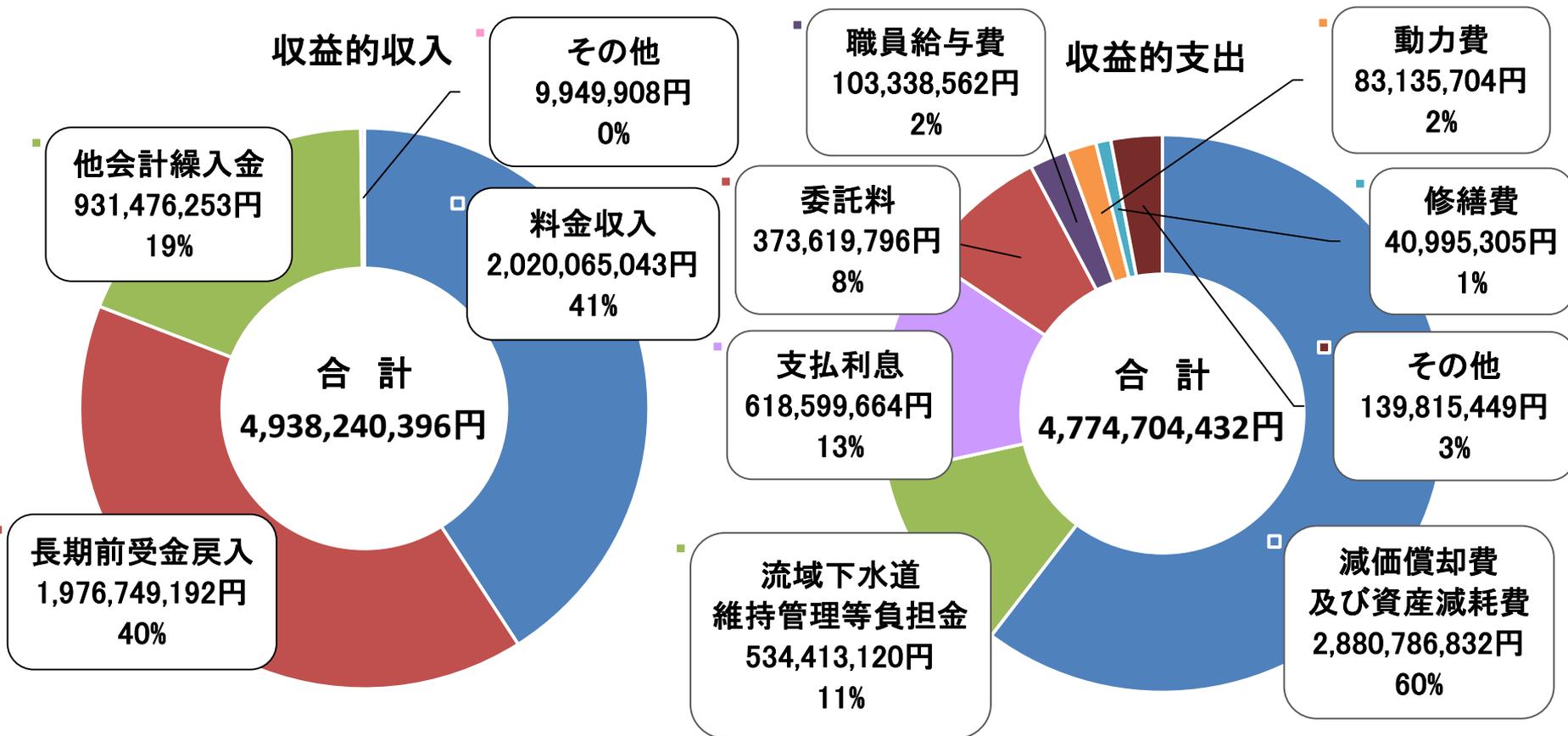
水道事業について
ご意見をお願いいたします。

(1) 平成29年度決算の概要について

② 下水道事業

②下水道事業

1. 収益的収支：純利益163,535,964円



・他会計繰入金

雨水に関する経費

758,382,558円

退職手当負担金

42,211,611円

総務省繰出基準に基づくもの(利子分等)

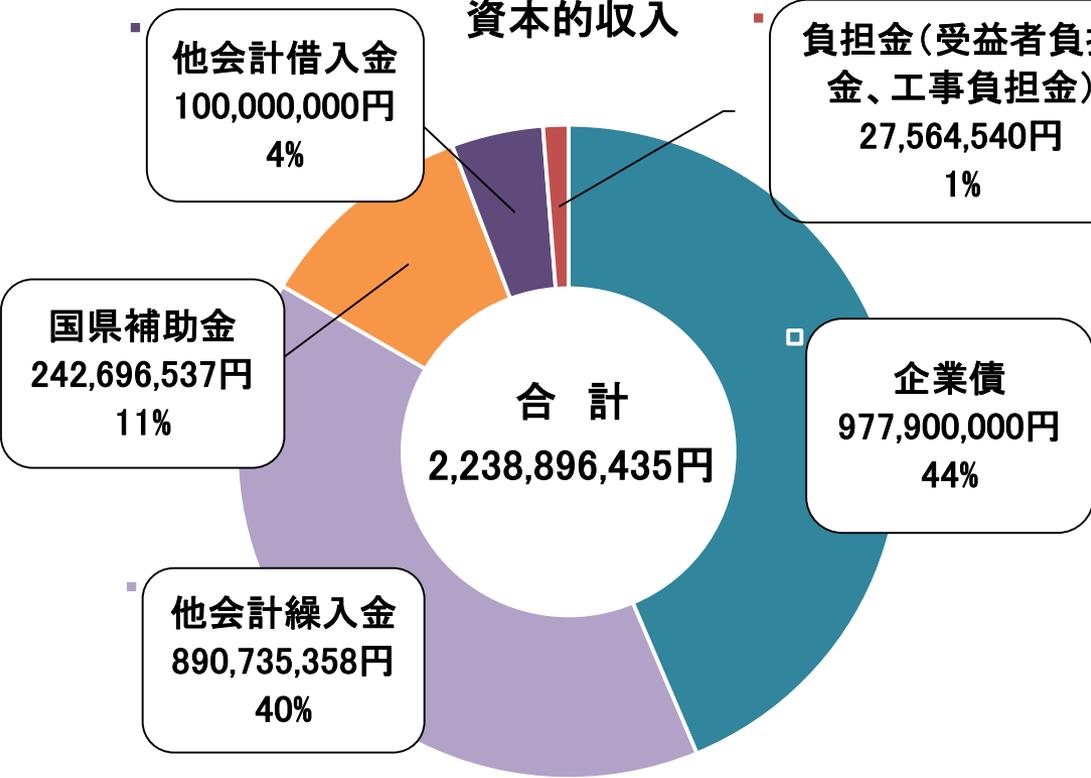
130,882,084円

計 931,476,253円

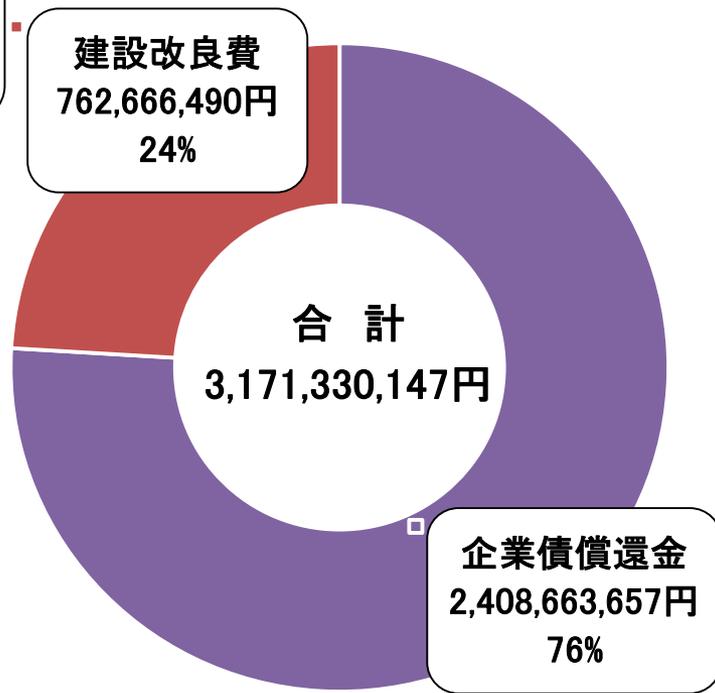
②下水道事業
2. 資本的収支

資本的収支の差額932,433,712円は、過年度分損益勘定留保資金444,112,148円、当年度分損益勘定留保資金223,027,670円、減債積立金265,293,894円で補てんしています。

資本的収入



資本的支出



・他会計繰入金

雨水に関する経費	43,427,931円	} 計 890,735,358円
総務省繰出基準に基づくもの(元金分)	399,795,677円	
総務省繰出基準に基づかないもの	447,511,750円	

②下水道事業

平成29年度 建設改良費の内訳

(単位:千円)

項目	経営戦略	決算	差額
汚水管渠整備事業	849,000	447,106	▲ 401,894
雨水管渠整備事業	85,000	22,879	▲ 62,121
汚水中継ポンプ場整備事業	41,000	12,215	▲ 28,785
雨水ポンプ場整備事業	298,000	102,836	▲ 195,164
処理場整備事業	76,600	21,706	▲ 54,894
流域下水道建設負担金	61,376	92,998	31,622
その他	96,000	62,926	▲ 33,074
合計	1,506,976	762,666	▲ 744,310

下水道事業について
ご意見をお願いいたします。

(2) 桑名市上下水道事業経営戦略の修正

について

経営戦略の修正について

総務省通知

「公営企業の経営に当たっての留意事項について」
(平成26年8月29日付通知)

＜経営戦略」の事後検証、更新等＞

「経営戦略」の期間は10年以上を基本とするが、
毎年度進捗管理(モニタリング)を行うとともに、
3～5年に一度見直し(ローリング)を行うことが
必要である。

修正が必要な要因

H27年度 経営戦略策定 (H27~2024)

H28年度 戦略に基づき事業を実施

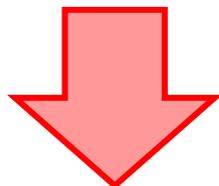
H29年度 ”

H30年度 ”

4年経過

H29年度 上水道事業基本計画の見直し
(コストキャップ型下水道の進捗)
(一般会計繰入金の減少)

新たな
事象が発生



農業集落排水事業経営戦略 (H28~2025)

H30年度 経営戦略修正 (H31~2028)

修正のポイント

○投資財政計画の収支均衡

目標・方針の設定

※収支均衡とは純損益が計画期間内で黒字

※赤字が発生する場合、料金水準の適正化

や投資の合理化により解消する必要がある

投資計画（目標・方針の設定）

水道

- ・有収率の向上
- ・管路更新率の向上
- ・基本計画事業の実施

下水道

- ・下水道普及率向上
- ・管路設備の長寿命化

財政計画（目標・方針の設定）

水道

- ・ 經常収支比率
- ・ 累積欠損金比率
- ・ 債務償還年数

下水道

- ・ 經常収支比率
- ・ 累積欠損金比率
- ・ 債務償還年数
- ・ 年度末現金保有額

投資財政計画のシミュレーション①

投資試算の再検討

- 予防保全型維持管理を含む適切な維持管理による長寿命化
- 過剰投資・重複投資の精査
- 新たな知見や新技術の導入
- 優先順位の低い事業の先送り、取りやめ
- 民間資金、ノウハウ等の活用

財源試算の再検討

- 料金の見直し等

両面から
均衡点を探る

取組を反映

投資以外の経費の効率化

- 給与・定員の見直し、広域化の推進、民間のノウハウの活用(指定管理、民間委託等)、ICTの活用等による更なる効率化

投資財政計画のシミュレーション②

○投資財政計画の収支均衡

目標・方針の設定

○料金改定額の試算

2021年度 料金改定額の検証

2025年度 料金改定額の試算

【現経営戦略の財政計画】 2021年度

・水道→2.4億円 ・下水道→予定なし

経営戦略の修正について
ご意見をお願いいたします。